

▶あぜ道を練り歩く虫送りの行列(下山田)



山田町 初夏の伝統行事

松明持って「虫送り」



▲夕暮れ時、水田の水面には松明の火が映し出され、幻想的な雰囲気が漂う(上山田)

松明の炎で水田の害虫を追い払い、
養するとともに、豊作などを願う伝統
行事「虫送り」が6月16日、山田町の3地
区(上山田・中山田・下山田)で行われ
ました。
日が暮れ始めると、住民らは割り竹を
束ねた松明を手に、一列となつて地区内
の水田のあぜ道を練り歩きました。
梅雨の蒸し暑さをひととき忘れさせる、
幻想的な雰囲気あたり一面に漂ってい
ました。



▲親子で仲良く川掃除

布留川をきれいにしよう

“川の大そうじ”

～川の中からまちの観察～

6月16日、今年で14回目を迎えた「布留川をきれいにしよう」が、天理教教会本部前から丹波市小学校前までの区間で行われました。

川に投げ捨てられた空き缶や、タバコなどのゴミを回収した約80人の参加者は、身近にある川に、たくさんのゴミが落ちていることに驚いていました。

清掃活動を通してきれいになった川を見ながら、身近な環境保全について改めて考える一日となりました。